

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

エゾ鹿皮なめし工房整備事業計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道紋別郡西興部村

3 地域再生計画の区域

北海道紋別郡西興部村の全域

4 地域再生計画の目標

西興部村は北海道オホーツク管内の北西部、オホーツク海から南西へ25キロ程入った場所に位置しており、周りを山に囲まれた中山間地域で酪農と林業を基幹産業としてきた。しかしながら、人口は、昭和10年の4,867人をピークに現在は1,122人（平成28年8月末）となっており、その後はほぼ一貫して減少傾向にある。人口減少・少子高齢化の進行により地域経済における活動低下が危ぶまれているため、早急に取り組む対策として、持続可能な産業基盤と安定した雇用創出である「しごと」づくりに取り組み、地域経済の好循環を創りだすことが課題となっている。

地域資源を活用した特産品の開発と地域の雇用を促進する取り組みとして、有害駆除から発生するエゾ鹿の皮・角の利活用を目的に平成24年度に西興部エゾシカクラフトサークルが設立され、原革の製作・加工及び一部販売も行ってきたが、平成28年度よりNPO法人猟区管理協会が本格的な商品加工製作と販売事業を手掛けることを機に、加工用の原革の生産枚数と品質の向上のために脱毛ドラムを有した工房を整備するとともに、加工製品の製作工程の効率化及び裁縫品質向上のために裁縫ミシン・皮漉き機を新たに導入し生産体制の強化を図り、クラフト製品の付加価値向上及び新規販路の開拓事業を一体的に推進する。また同時に、NPO法人猟区管理協会が中心となり西興部クラフトサークルと連携し、人材の育成・確保にも取り組み、持続可能な生産体制の構築へつなげ地域経済の好循環を創り、地域活性化と人口減少の鈍化を図ることを目的とする。

村内には、解体処理施設、残滓施設、射撃場があり皮なめし工房が整備されると、ハンティング、肉・皮・角の活用するサイクルが確立され、エゾ鹿の利活用に関する先駆的な地域を目指します。

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
エゾ鹿皮なめし 工房の商品売上 高	300千円	0千円	50千円	100千円
エゾ鹿皮なめし 工房の皮なめし 枚数	15枚	0枚	0枚	10枚

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
エゾ鹿皮なめし 工房の商品売上 高	150千円	200千円	500千円
エゾ鹿皮なめし 工房の皮なめし 枚数	10枚	10枚	30枚

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

現在、地域資源として活用しているエゾ鹿肉に加え、革や角を活用したクラフト商品の製作を目的に、平成24年度に西興部エゾシカクラフトサークルが設立され、域内でなめした革を使用した加工品製作と販売にも取り組んできたが、平成28年度よりNPO法人猟区管理協会が、本格的な商品加工製作と販売事業を手掛けることを機に、課題である脱毛工程や皮なめし作業の効率化と原革の品質向上を図るために脱毛ドラム設備を備えたエゾ鹿皮なめし工房の整備と、加工製作作業場に商品の生産・品質向上を図る縫製ミシン、革漉き機の備品購入を実施する。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

西興部村

② 事業の名称：エゾ鹿皮なめし工房整備事業計画

③ 事業の内容

本事業は、エゾ鹿皮の脱毛工程や皮なめし作業の効率化と原革の品質向上を図るためにエゾ鹿皮なめし工房の整備と、商品の生産・品質向上を図る縫製ミシン、革漉き機を導入し、NPO 法人猟区管理協会によるマーケティングと販路開拓を主軸としながら、市場のニーズに基づいたエゾ鹿革・角のクラフト製品の付加価値化向上につなげ、特産品としての確立と新たな雇用を目指した積極的な雇用促進策を一体的なプロジェクトとして実施する。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

平成 24 年度に西興部エゾシカクラフトサークルが設立され、地区内で原革の製作・加工及び一部販売を行ってきた実績に基づき、平成 28 年度より NPO 法人猟区管理協会が事業化に向け動きだし、生産性を向上させることにより、従来の個人注文やイベント及び道の駅での販売に加えネット販売にも取組み、新たな顧客獲得に繋げ本交付金に頼らず民間事業者による自主開発により自立を目指すものとしている。

【官民協働】

行政は、商品の開発研究の拠点施設整備や PR 活動及び人材育成・確保への取組みを総合的に支援する。また、NPO 法人猟区管理協会はクラフト商品開発研究や販路拡大及び滞在型体験メニューなどに取組み、金融機関も資金提供などのサポートを行ない、「稼ぐ力」や「地域価値」の向上に地域一体となって目指す。

【政策間連携】

地域資源を活用した産業の振興、雇用創出の実現に加え、平成 19 年 5 月に西興部村との地域総合交流に関する協定を締結した酪農学園大学の学生実習がスライド研修から実技研修へと移行することになり、理解能力の向上にも繋がる。

また、村内には、解体処理施設、残滓施設、射撃場があり、エゾ鹿皮なめし工房が整備されると、ハンティング、肉、皮・角を活用するサイクルが確立され、エゾ鹿の利活用に関する先駆的な地域となる。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
エゾ鹿皮なめし 工房の商品売上 高	300千円	0千円	50千円	100千円
皮エゾ鹿皮なめ し工房のなめし 枚数	15枚	0枚	0枚	10枚

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
エゾ鹿皮なめし 工房の商品売上 高	150千円	200千円	500千円
エゾ鹿皮なめし 工房の皮なめし 枚数	10枚	10枚	30枚

⑥ 評価の方法、時期及び体制

毎年度、3月末時点でのKPIの達成状況を村が取りまとめて、西興部村まち・ひと・しごと創生会議や議会の関与を得ながら検証結果報告をまとめる。また、必要に応じて総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果はホームページで公表する。

⑦ 交付対象事業に要する経費

①第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 8,500千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日（5ヵ年度）

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 西興部村起業家支援事業

事業概要：村内における地域経済を創出するために、村民等が新たに起業を目指す者、既にある事業所でも異業種事業として取組む場合に、事業経費の一部を補助金として交付し、産業及び雇用の創出を図り、地域経済の活性化を図る。

事業主体：西興部村

事業期間：平成28年度～平成32年度

(2) 西興部村元気な村づくり応援事業

事業概要：村民自ら考え、行動するまちづくり団体等に対する活動支援と地域づくり・産業おこしのための研修事業の支援として補助金を交付し、村民の自主的な地域づくり活動の促進と地域内コミュニティの連携強化、地域の活性化と自治意識の高揚を図る。

事業主体：西興部村

事業期間：平成21年度からの継続事業

(3) 西興部村持ち家建設奨励事業

事業概要：村内において一戸建専用住宅及び二世帯住宅の持ち家建設を行った場合、奨励補助金を交付することにより生活環境向上と村民の定住を図るとともに、移住者の居住対策を図る。

事業主体：西興部村

事業期間：平成3年度からの継続事業（平成28年度拡充）

(4) 西興部村快適住宅リフォーム事業

事業概要：15年以上経過した既存住宅や空き家住宅の利活用を図るため、補修経費の一部を支援し、定住・移住の促進を図る。

事業主体：西興部村

事業期間：平成28年度からの新規事業

(5) 西興部村新規就農者支援事業

事業概要：新規就農者に対し、奨励金の交付や農地保有合理化促進事業及び農場リース事業に係る一部を補助し、更に農用地及び農業施設の取得、並びに家畜等を導入するために借入をした農業関係制度資金に対し一部補助を行ない、新規就農者の推進を図る。

事業主体：西興部村

事業期間：平成13年度からの継続事業

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法

定量目標の達成状況を確認するために、毎年度各指標の集計を行ない、西興部村まち・ひと・しごと創生会議において結果について評価を行う。評価結果を踏まえ、目標の効果的な実現に向けて必要な計画の見直しや変更を行う。

目標1

商品売上高については、村が3月末現在でNPO法人猟区管理協会の経理簿により把握する。

目標2

皮なめし枚数については、村が3月末現在でNPO法人猟区管理協会の管理簿により把握する。

7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
エゾ鹿皮なめし 工房の商品売上 高	300千円	0千円	50千円	100千円
エゾ鹿皮なめし 工房の皮なめし 枚数	15枚	0枚	0枚	10枚

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分の 累計
エゾ鹿皮なめし 工房の商品売上 高	150千円	200千円	500千円
エゾ鹿皮なめし 工房の皮なめし 枚数	10枚	10枚	30枚

7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度、村が5月(予定)時点で西興部村ホームページにより公表を行なう。